



First Response Training International®

スタンダード & プロシージャーマニュアル

Part 2:プロバイダースタンダード

FIRST RESPONSE TRAINING INTERNATIONAL®

firstresponse-ed.com

目次

1.	Adult and Child Emergency Care	1
1.1	Introduction	1
1.2	Qualifications of Graduates.....	1
1.3	Who May Teach	1
1.4	Student to Instructor Ratio.....	1
1.5	Student Prerequisites	2
1.6	Course Structure and Duration.....	2
1.7	Administrative Requirements	2
1.8	Training Material.....	2
1.9	Required Equipment	3
1.10	Required Subject Areas.....	3
1.11	Required Skill Performance and Graduation Requirements	5
2.	Child Emergency Care	6
2.1	Introduction	6
2.2	Qualifications of Graduates.....	6
2.3	Who May Teach	6
2.4	Student to Instructor Ratio.....	6
2.5	Student Prerequisites	6
2.6	Course Structure and Duration.....	7
2.7	Administrative Requirements	7
2.8	Training Material.....	7
2.9	Required Equipment	7
2.10	Required Subject Areas.....	8
2.11	Required Skill Performance and Graduation Requirements	9
3.	Workplace CPR/AED.....	11
3.1	Introduction	11
3.2	Qualifications of Graduates.....	11
3.3	Who May Teach	11
3.4	Student to Instructor Ratio.....	11
3.5	Student Prerequisites	11
3.6	Course Structure and Duration.....	12
3.7	Administrative Requirements	12
3.8	Training Material.....	12
3.9	Required Equipment	12
3.10	Required Subject Areas.....	13
3.11	Required Skill Performance and Graduation Requirements	14

4.	Bloodborne Pathogens	15
4.1	Introduction	15
4.2	Qualifications of Graduates.....	15
4.3	Who May Teach	15
4.4	Student to Instructor Ratio	15
4.5	Student Prerequisites	15
4.6	Course Structure and Duration.....	15
4.7	Administrative Requirements	16
4.8	Training Material.....	16
4.9	Required Equipment	16
4.10	Required Subject Areas.....	17
4.11	Required Skill Performance and Graduation Requirements	17
5.	Oxygen Administration Course	19
5.1	Introduction	19
5.2	Qualifications of Graduates.....	19
5.3	Who May Teach	19
5.4	Student to Instructor Ratio.....	19
5.5	Student Prerequisites	19
5.6	Course Structure and Duration.....	19
5.7	Administrative Requirements	20
5.8	Training Material.....	20
5.9	Required Equipment	20
5.10	Required Subject Areas.....	21
5.11	Required Skill Performance and Graduation Requirements	21

改訂履歴

改訂 ナンバー	日付	変更
0918	08/03/2018	イニシャルスタンダード
0519	05/21/2019	変更なし
0120	01/01/2020	2.3 & 3.3 「大人と子供のエマージェンシーケアインストラクター」 への変更 1.7、2.7、3.7、4.7、5.7 項目 4a が削除され、後続の項目を改番

0121	01/01//2021	変更なし
0221	02/01/2021	変更なし
0122	01/01/2022	変更なし
0123	08/25/2022	変更なし
0124	01/01/2024	5.11 注 - 誤字を修正

1. 大人と子供のエマージェンシーケア

1.1 イントロダクション

このコースは、心肺蘇生法(CPR)、ファーストエイド(応急手当)、および自動体外式除細動器(AED)の使用を1つのプログラムにまとめたものである。

これは、成人と未成年者に対し、乳児、小児、および成人に関わる緊急事態において、安全に CPR を施し、適切なファーストエイドを行い、AED を使用するための正しいテクニックを教えることを目的としている。

1.2 修了者に与えられる資格

このコースを修了すると、修了者は次のことができる：

1. 緊急事態と事故者を認識し評価する
2. 救急医療サービス(EMS)に通報する方法を知っている
3. 呼吸がないまたは負傷した乳児、小児、大人に対して1人でCPR(心肺蘇生法)を行い、適切なファーストエイド(応急手当)を施すことができる
4. 自動体外式除細動器(AED)を適切に使用する

2年ごとに再認定コースが必要であることを講習生が理解しているか確認すること

1.3 指導できるインストラクター

1. アクティブステータスの First Response Training International®大人と子供のエマージェンシーケアインストラクター

1.4 講習生とインストラクターの人数比

学科：

1. 講習を行うために必要な施設等が整っており、かつ、時間を十分に確保できる場合は、講習生数に制限はない
2. CPR(心肺蘇生法)の項目では、マネキンと講習生の人数比は最大 5 : 1 である

1.5 講習生参加前条件

1. 最低年齢 18 歳、保護者の同意がある場合は 10 歳

1.6 コース構成と時間

1. First Response Training International®では、講習生の参加人数やスキルレベルに応じて、インストラクターがコースを構成することができる
2. 推奨トレーニング時間は 8 時間

1.7 事務手続き

事務手続き項目：

1. 全ての講習生からコース費用を徴収する
2. 講習生が必須器材を所有していることを確認する
3. 講習生にスケジュールを伝える
4. 講習生に以下の書類の必要事項を記入させる：
 - a. *First Response Training International®講習生トラッキングシート*

このスペシャルティの修了後、インストラクターは以下を実施すること：

1. First Response Training International®のウェブサイトのメンバーエリアを通じてオンラインで講習生を登録するか、First Response Training International JAPAN に First Response Training International®の登録申請フォームを提出するかのどちらかで、該当する First Response Training International®認定を発行しなければならない

1.8 トレーニング教材

必須教材：

1. *First Response Training International®大人と子供のエマージェンシーケアスチューデントマニュアル*、または *e ラーニングコース*
2. *First Response Training インストラクターガイド*

1.9 必須器材

講習生の最低必須器材は以下のとおり:

1. マネキン - 乳児および成人
2. 自動体外式除細動器(AED)と取扱説明書、可能であればトレーニング用ユニット
3. 基本的なファーストエイド(応急手当)トレーニング用品
4. 止血帯または止血帯となる材料

1.10 学科アウトライン

下記のトピックをコース中に説明すること。インストラクターは、これらのトピックのプレゼンテーションに役立つと思われる追加のテキストまたは教材を使用できる。

1. ファーストエイド(応急手当)とは
2. CPR(心肺蘇生法):
 - a. CPR を実行するタイミング
 - b. 胸骨圧迫(心臓マッサージ)と人工呼吸
 - c. PPE(個人用防護具)
 - d. CPR の実行:
 - i. シーンアセスメント(現場評価)
 - ii. 救急医療サービスへの通報
 - iii. CAB(胸骨圧迫・気道確保・人工呼吸)
 - iv. 胸骨圧迫の手順
 - v. 人工呼吸の手順
 - vi. チームでの CPR
3. ファーストエイドの定義
4. PPE(個人用防護具)
5. ファーストエイドが必要な場合と方法
6. ケガとシーンアセスメント

7. 「6 ベーシックス」の評価:
8. 呼吸(なし) = CPR
9. 出血 = 圧迫
10. 骨折 = 固定
11. 火傷 = 冷却
12. 咬傷 = 覆う
13. 打撲 = 観察
14. 窒息:
15. 気道閉塞のレベル
16. 手当の方法
17. 小児のための特別考慮事項
18. 自動体外式除細動器(AED)
19. いつ使うか
20. 使用方法:
21. 乳児/小児
22. 成人
23. AED のメンテナンスと保管
24. AED に関する規則と規制
25. 神経学的評価:
26. フィールド検査の実施:
27. 結果の記録
28. テストの繰り返し
29. 一般救助者のための外傷後の考慮事項

注: AED の正しい使用方法については、製造元のマニュアルに従うこと

1.11 スキル達成条件と修了条件

インストラクターは、以下の全てのスキルを指導し評価すること：

1. 現場への立ち入りと評価
2. マネキンを使った一人での CPR(心肺蘇生法) - 乳児と成人
3. CAB(胸骨圧迫・気道確保・人工呼吸)
4. ファーストエイド(応急手当); 「6 ベーシックス」それぞれを想定したケガの手当：
5. 呼吸(なし) = CPR
6. 出血 = 圧迫
7. 骨折 = 固定
8. 火傷 = 冷却
9. 咬傷 = 覆う
10. 打撲 = 観察
11. AED(自動体外式除細動器)を展開し、使用手順に従う

このコースの修了条件：

1. ファーストエイド、CPR、および AED の使用に関する理解を示す
2. 緊急事態を認識し評価する
3. 救急医療サービス(EMS)に通報する方法を知っている
4. 呼吸がある、または呼吸がない人に CPR を実施し、AED を使用し、酸素を投与できる
5. シミュレーションの 2 つのケガに対してファーストエイドを実施できる
6. フィールド神経学的検査を実施し、結果を記録する
7. エグザム(学科テスト)を完了する

注：認定の有効期間は 2 年であり、更新が必要

2. 子供のエマージェンシーケア

2.1 イントロダクション

このコースは、心肺蘇生法(CPR)、ファーストエイド(応急手当)、および自動体外式除細動器(AED)の使用を1つのプログラムにまとめたものである。これは、乳児や小児に関わる緊急事態において、安全にCPRを施し、適切なファーストエイドを行い、AEDを使用するための正しいテクニックを教えることを目的としている。

2.2 修了者に与えられる資格

このコースを修了すると、修了者は次のことができる：

1. 緊急事態と事故者を認識し評価する
2. 救急医療サービス(EMS)に通報する方法を知っている
3. 1人で乳児および小児に対するCPRを行い、呼吸がないまたは負傷した乳児および小児に適切なファーストエイドを施すことができる
4. 自動体外式除細動器(AED)を適切に使用する

2年ごとに再認定コースが必要であることを講習生が理解しているか確認すること

2.3 指導できるインストラクター

1. アクティブステータスの First Response Training International®大人と子供のエマージェンシーケアインストラクター

2.4 講習生とインストラクターの人数比

学科

1. 講習を行うために必要な施設等が整っており、かつ、時間を十分に確保できる場合は、講習生数に制限はない
2. CPR(心肺蘇生法)の項目では、マネキンと講習生の人数比は最大5：1である

2.5 講習生参加前条件

1. 最低年齢18歳、保護者の同意がある場合は10歳

2.6 コース構成と時間

1. First Response Training International®では、講習生の参加人数やスキルレベルに応じて、インストラクターがコースを構成することができる
2. 推奨トレーニング時間は 6 時間

2.7 事務手続き

事務手続き項目：

1. 全ての講習生からコース費用を徴収する
2. 講習生が必須器材を所有していることを確認する
3. 講習生にスケジュールを伝える
4. 講習生に以下の書類の必要事項を記入させる：
 - a. *First Response Training International®*講習生トラッキングシート

このスペシャルティの修了後、インストラクターは以下を実施すること：

1. *First Response Training International®* のウェブサイトのメンバーエリアを通じてオンラインで講習生を登録するか、*First Response Training International JAPAN* に *First Response Training International®* の登録申請フォームを提出するかのどちらかで、該当する *First Response Training International®* 認定を発行しなければならない

2.8 トレーニング教材

必須教材：

1. *First Response Training International®* 大人と子供のエマージェンシーケアスチューデントマニュアル、または e ラーニングコース
2. *First Response Training* インストラクターガイド

2.9 必須器材

講習生の最低必須器材は以下のとおり：

1. マネキン - 乳児および成人

2. 自動体外式除細動器(AED)と取扱説明書、可能であればトレーニング用ユニット
3. 基本的なファーストエイド(応急手当)トレーニング用品
4. 止血帯または止血帯となる材料

2.10 学科アウトライン

下記のトピックをコース中に説明すること。インストラクターは、これらのトピックのプレゼンテーションに役立つと思われる追加のテキストまたは教材を使用できる。

1. 子供のエマージェンシーケアとは
2. CPR(心肺蘇生法):
3. CPR を実行するタイミング
4. 胸骨圧迫(心臓マッサージ)と人工呼吸
5. PPE(個人用防護具)
6. CPR の実行:
7. シーンアセスメント(現場評価)
8. 救急医療サービスへの通報
9. CAB(胸骨圧迫・気道確保・人工呼吸)
10. 胸骨圧迫の手順
11. 人工呼吸の手順
12. チームでの CPR
13. ファーストエイドの定義
14. PPE(個人用防護具)
15. ファーストエイドが必要な場合と方法
16. ケガとシーンアセスメント
17. 「6 ベーシックス」の評価:
18. 呼吸(なし) = CPR
19. 出血 = 圧迫
20. 骨折 = 固定

21. 火傷 = 冷却
22. 咬傷 = 覆う
23. 打撲 = 観察
24. 窒息:
25. 気道閉塞のレベル
26. 手当の方法
27. 小児のための特別考慮事項
28. 自動体外式除細動器(AED):
29. いつ使うか
30. 使用方法:
31. 乳児/小児
32. AED のメンテナンスと保管
33. AED に関する規則と規制
34. 神経学的評価:
35. フィールド検査の実施:
36. 結果の記録
37. テストの繰り返し

注: AED の正しい使用方法については、製造元のマニュアルに従うこと

2.11 スキル達成条件と修了条件

インストラクターは、以下の全てのスキルを指導し評価すること:

1. 現場への立ち入りと評価
2. マネキンを使った一人での CPR(心肺蘇生法) - 乳児と成人
 - a. CAB(胸骨圧迫・気道確保・人工呼吸)
3. ファーストエイド(応急手当); 「6 ベーシックス」それぞれを想定したケガの手当:
 - a. 呼吸(なし) = CPR

- b. 出血 = 圧迫
- c. 骨折 = 固定
- d. 火傷 = 冷却
- e. 咬傷 = 覆う
- f. 打撲 = 観察

4. AED(自動体外式除細動器)を展開し、使用手順に従う

このコースの修了条件：

1. 酸素管理、ファーストエイド、CPR、およびAEDの使用に関する理解を示す
2. 緊急事態を認識し評価する
3. 救急医療サービス(EMS)に通報する方法を知っている
4. CPRを実施し、AEDを使用できる
5. シミュレーションの2つのケガに対してファーストエイドを実施できる
6. フィールド神経学的検査を実施し、結果を記録する
7. エグザム(学科テスト)を完了する

注：認定の有効期間は2年であり、更新が必要

3. ワークプレイス CPR/AED

3.1 イントロダクション

このコースは、心肺蘇生法(CPR)および自動体外式除細動器(AED)の使用を 1 つのプログラムにまとめたものである。これは、乳児、小児、および成人に関わる緊急事態において、安全に CPR を施し、AED を使用するための正しいテクニックを教えることを目的としている。

3.2 修了者に与えられる資格

このコースを修了すると、修了者は次のことができる：

1. 緊急事態と事故者を認識し評価する
2. 救急医療サービス(EMS)に通報する方法を知っている
3. 呼吸がない乳児、小児、および成人に対して一人で CPR を行うことができる
4. 自動体外式除細動器(AED)を適切に使用する

2 年ごとに再認定コースが必要であることを講習生が理解しているか確認すること

3.3 指導できるインストラクター

1. アクティブステータスの First Response Training International®大人と子供のエマージェンシーケアインストラクター

3.4 講習生とインストラクターの人数比

学科：

1. 講習を行うために必要な施設等が整っており、かつ、時間を十分に確保できる場合は、講習生数に制限はない
2. CPR(心肺蘇生法)の項目では、マネキンと講習生の人数比は最大 5：1 である

3.5 講習生参加前条件

1. 最低年齢 18 歳、保護者の同意がある場合は 10 歳

3.6 コース構成と時間

1. First Response Training International®では、講習生の参加人数やスキルレベルに応じて、インストラクターがコースを構成することができる
2. 推奨トレーニング時間は 3 時間

3.7 事務手続き

事務手続き項目：

1. 全ての講習生からコース費用を徴収する
2. 講習生が必須器材を所有していることを確認する
3. 講習生にスケジュールを伝える
4. 講習生に以下の書類の必要事項を記入させる：
 - a. *First Response Training International®*講習生トラッキングシート

このスペシャルティの修了後、インストラクターは以下を実施すること：

1. First Response Training International®のウェブサイトのメンバーエリアを通じてオンラインで講習生を登録するか、First Response Training International JAPAN に First Response Training International®の登録申請フォームを提出するかのどちらかで、該当する First Response Training International®認定を発行しなければならない

3.8 トレーニング教材

必須教材：

1. *First Response Training International®* ワークプレイス CPR/AED スチューデントマニュアル、またはeラーニングコース
2. *First Response Training* インストラクターガイド

3.9 必須器材

講習生の最低必須器材は以下のとおり：

1. マネキン - 乳児および成人

2. 自動体外式除細動器(AED)と取扱説明書、可能であればトレーニング用ユニット

3.10 学科アウトライン

下記のトピックをコース中に説明すること。インストラクターは、これらのトピックのプレゼンテーションに役立つと思われる追加のテキストまたは教材を使用できる。

1. CPR(心肺蘇生法):
2. CPR を実行するタイミング
3. 胸骨圧迫(心臓マッサージ)と人工呼吸
4. PPE(個人用防護具)
5. CPR の実行:
6. シーンアセスメント(現場評価)
7. 救急医療サービスへの通報
8. CAB(胸骨圧迫・気道確保・人工呼吸)
9. 胸骨圧迫の手順
10. 人工呼吸の手順
11. チームでの CPR
12. 窒息:
13. 気道閉塞のレベル
14. 手当の方法
15. 小児のための特別考慮事項
16. 自動体外式除細動器(AED):
17. いつ使うか
18. 使用方法:
19. 乳児/小児
20. 成人
21. AED のメンテナンスと保管
22. AED に関する規則と規制

23. 一般救助者のための外傷後の考慮事項

注：AED の正しい使用方法については、製造元のマニュアルに従うこと

3.11 スキル達成条件と修了条件

インストラクターは、以下の全てのスキルを指導し評価すること：

1. 現場への立ち入りと評価
2. マネキンを使った一人での CPR(心肺蘇生法) - 乳児と成人
 - a. CAB(胸骨圧迫・気道確保・人工呼吸)
3. AED(自動体外式除細動器)を展開し、使用手順に従う

このコースの修了条件：

1. CPR、および AED の使用に関する理解を示す
2. 緊急事態を認識し評価する
3. 救急医療サービス(EMS)に通報する方法を知っている
4. CPR を実施し、AED を使用できる
5. エグザム(学科テスト)を完了する

注：認定の有効期間は 2 年であり、更新が必要

4. 血液媒体病原体

4.1 イントロダクション

このコースは、血液媒体病原体について指導することを目的としている。これは、血液媒体病原体を含まない他の First Response Training International®ファーストエイド(応急手当)コースと組み合わせることができる。

4.2 修了者に与えられる資格

このコースを修了すると、修了者は次のことができる：

1. 可能性のある感染源を特定する
2. 適切なレベルの個人用防護具を使用して、感染性の可能性のある物質に対処する
3. 感染の可能性のある物質とエリアを処理し、洗浄する

2年ごとに再認定コースが必要であることを講習生が理解しているか確認すること

4.3 指導できるインストラクター

1. アクティブステータスの First Response Training International®血液媒体病原体インストラクター

4.4 講習生とインストラクターの人数比

学科：

1. 講習を行うために必要な施設等が整っており、かつ、時間を十分に確保できる場合は、講習生数に制限はない

4.5 講習生参加前条件

1. 最低年齢 18 歳、保護者の同意がある場合は 10 歳

4.6 コース構成と時間

1. First Response Training International®では、講習生の参加人数やスキルレベルに応じて、インストラクターがコースを構成することができる

2. 推奨トレーニング時間は 2 時間

4.7 事務手続き

事務手続き項目：

1. 全ての講習生からコース費用を徴収する
2. 講習生が必須器材を所有していることを確認する
3. 講習生にスケジュールを伝える
4. 講習生に以下の書類の必要事項を記入させる：
 - a. *First Response Training International*®講習生トラッキングシート

このスペシャルティの修了後、インストラクターは以下を実施すること：

1. *First Response Training International*®のウェブサイトのメンバーエリアを通じてオンラインで講習生を登録するか、*First Response Training International JAPAN* に *First Response Training International*®の登録申請フォームを提出するかのどちらかで、該当する *First Response Training International*®認定を発行しなければならない

4.8 トレーニング教材

必須教材：

1. *First Response Training International*®血液媒体病原体マニュアル、または e ラーニングコース
2. *First Response Training* インストラクターガイド

4.9 必須器材

講習生の最低必須器材は以下のとおり：

1. 講習生に適したサイズのグローブ
2. CPR バリア

4.10 学科アウトライン

下記のトピックをコース中に説明すること。インストラクターは、これらのトピックのプレゼンテーションに役立つと思われる追加のテキストまたは教材を使用できる。

1. 病原体の感染：
 - a. 存在場所
 - b. 量
 - c. 感染しやすさ
 - d. 感染経路
2. 感染予防：
 - a. PPE(個人用防護具)
 - b. PPE の正しい使用
 - c. 衛生と清掃
3. 感染の可能性のある物質の取り扱い：
 - a. PPE の廃棄
 - b. 表面の消毒
4. 曝露への対応：
 - a. 感染の可能性のある部位の清掃
 - b. 報告手順
5. 一般救助者のための外傷後の考慮事項

4.11 スキル達成条件と修了条件

インストラクターは、以下の全てのスキルを指導し評価すること：

1. PPE(個人用防護具)の着脱
2. 感染性物質の適切な取り扱い
3. 曝露の報告

このコースの修了条件：

1. 必要なコーススキルを示す
2. エグザム(学科テスト)を完了する

注：認定の有効期間は 2 年であり、更新が必要

5. 酸素管理プロバイダーコース

5.1 イントロダクション

このコースは、緊急酸素(O₂)管理プロバイダーを指導することを目的としている。これは、酸素管理プロバイダーを含まない他の First Response Training International®ファーストエイド(応急手当)コースと組み合わせることができる。

5.2 修了者に与えられる資格

このコースを修了すると、修了者は次のことができる：

1. 緊急事態と事故者を認識し評価する
2. 救急医療サービス(EMS)に通報する方法を知っている
3. 呼吸がある、または呼吸がない人に酸素を投与できる

2年ごとに再認定コースが必要であることを講習生が理解しているか確認すること

5.3 指導できるインストラクター

1. アクティブステータスの First Response Training International®酸素管理プロバイダーインストラクター

5.4 講習生とインストラクターの人数比

学科

1. 講習を行うために必要な施設等が整っており、かつ、時間を十分に確保できる場合は、講習生数に制限はない

5.5 講習生参加前条件

1. 最低年齢 18 歳、保護者の同意がある場合は 10 歳

5.6 コース構成と時間

1. First Response Training International®では、講習生の参加人数やスキルレベルに応じて、インストラクターがコースを構成することができる

2. 推奨トレーニング時間は 2 時間

5.7 事務手続き

事務手続き項目：

1. 全ての講習生からコース費用を徴収する
2. 講習生が必須器材を所有していることを確認する
3. 講習生にスケジュールを伝える
4. 講習生に以下の書類の必要事項を記入させる：
 - a. *First Response Training International®* 講習生トラッキングシート

このスペシャルティの修了後、インストラクターは以下を実施すること：

1. *First Response Training International®* のウェブサイトのメンバーエリアを通じてオンラインで講習生を登録するか、*First Response Training International JAPAN* に *First Response Training International®* の登録申請フォームを提出するかのどちらかで、該当する *First Response Training International®* 認定を発行しなければならない

5.8 トレーニング教材

必須教材：

1. *First Response Training International®* 酸素管理プロバイダースチューデントマニュアル、または e ラーニングコース
2. *First Response Training International®* 酸素管理プロバイダーインストラクターガイド

5.9 必須器材

講習生の最低必須器材は以下のとおり：

1. レギュレーターと適切な供給装置を備えた酸素(O2)シリンダー
2. 保護具(人工呼吸用マスク、マウスシートなど)と個人用防護具

5.10 学科アウトライン

下記のトピックをコース中に説明すること。インストラクターは、これらのトピックのプレゼンテーションに役立つと思われる追加のテキストまたは教材を使用できる：

1. 緊急酸素：
 - a. いつ酸素を投与するか
 - b. 呼吸のない事故者への酸素
 - i. CPR(心肺蘇生法)を実施しながら酸素投与する方法
 - c. 呼吸のある事故者への酸素
 - i. ノンリブリーザーマスク
 - ii. デマンドバルブマスク
 - d. 酸素の安全性と取り扱い
 - e. 酸素管理に関する法律と規制
2. 一般救助者のための外傷後の考慮事項

5.11 スキル達成条件と修了条件

インストラクターは、以下の全てのスキルを指導し評価すること：

1. 現場への立ち入りと評価
2. 緊急酸素：
 - a. 酸素シリンダーの準備と使用
 - b. さまざまな種類のマスクの使用

このコースの修了条件：

1. 酸素管理に関する理解を示す
2. 緊急事態を認識し評価する
3. 救急医療サービス(EMS)に通報する方法を知っている
4. 呼吸がある、または呼吸がない人に酸素を投与できる
5. エグザム(学科テスト)を完了する

注：認定の有効期間は 2 年であり、更新が必要